

23年度ばく露実態調査対象物質のリスク評価結果の報告

◆平成24年8月1日「化学物質のリスク評価検討会報告書」公表

「初期リスク評価」が行われた「アンチモン及びその化合物」のうち「三酸化二アンチモン」で高いリスクが認められ、さらに詳細なリスク評価が必要とされた。

また「詳細リスク評価」が行われた「酸化チタン(IV)」は、ナノ粒子サイズのものについてリスク評価を順次実施予定のため、今回は中間とりまとめとし、ナノ粒子に関するリスク評価結果を待って最終的な評価を行うこととされた。

